

様式 2

# 再生碎石材料試験総括表

岐阜県県土整備部技術検査課長 印



(実施試験所名称 : 一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会 岐阜県総合建設技術研究所)

許可番号	02121000227	製造会社名	岐建(株) 大垣アスファルト合材工場
再生碎石の名称	RC-30	有効期限	令和 6 年 11 月 15 日~令和 7 年 5 月 14 日

通過質量百分率 %	ふるい目	ふるい分け試験結果	粒度範囲
	53 mm		
	37.5 mm	100.0	100
	31.5 mm	97.3	95 ~ 100
	26.5 mm	—	
	19 mm	75.0	55 ~ 85
	13.2 mm	—	
	4.75 mm	31.9	15 ~ 45
	2.36 mm	25.7	5 ~ 30

試験項目	試験結果	規格値
塑性指数	NP	6以下
粗骨材の表乾密度 (g/cm <sup>3</sup> )	2.494	
粗骨材の吸水率 (%)	2.902	
粗骨材のすり減り減量 (%)	23.8	50%以下
最適含水比 (%)	6.4	
最大乾燥密度 (g/cm <sup>3</sup> )	1.989	
修正CBR (%)	73.2	20%以上
不純物 I (%)	0.05	0.3%以下
不純物 I + II (%)	0.05	1.0%以下
不純物 I + II + III (%)	0.05	5.0%以下
特記事項		

※不純物 I は木片・紙類等のごみ、不純物 II はガラス・プラスチック・金属、不純物 III は陶磁器・レンガ・瓦とする。

工事名 \_\_\_\_\_

工事場所 \_\_\_\_\_

請負会社名 \_\_\_\_\_

当該工事に対し上記試験総括表を提出します。

販売者 \_\_\_\_\_ 印

製造者 \_\_\_\_\_ 印

# 試験成績結果報告書

製造会社 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場

試料名 RC-30

報告年月 令和 6年 11月

試験項目 ふるい分け試験 液性・塑性限界試験  
密度及び吸水率試験 土の突き固め試験  
粗骨材のすりへり試験 修正CBR試験  
不純物量試験

一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会  
岐阜県総合建設技術研究所



〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ4丁目14番地  
TEL 058-379-0585 FAX 058-379-0587

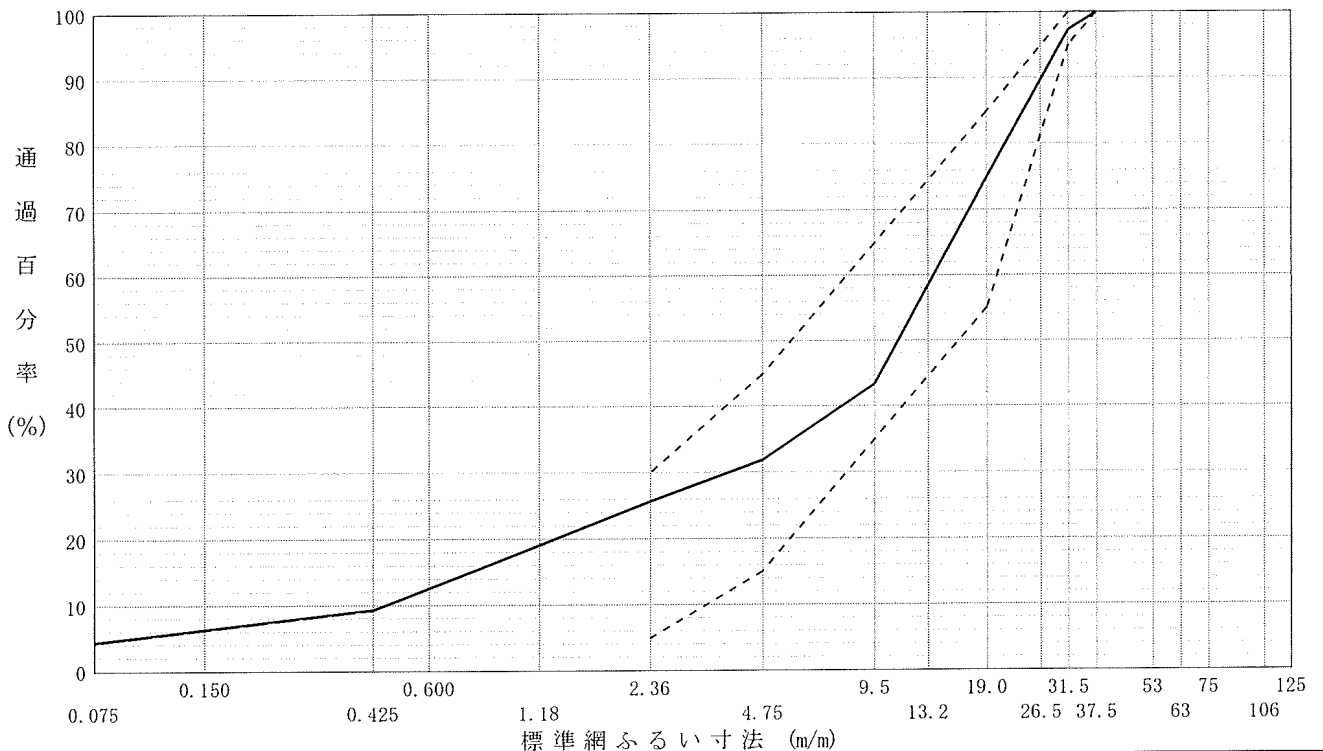
試料番号 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和6年 8月 19日

調査名・目的 RC-30 使用場所

試料採取場所 試験者 佐々木啓一

標準網ふるい寸法 (m/m)	残留量 (g)	残留率 (%)	累加残留率 (%)	通過百分率 (%)	標準粒度範囲 (%)
125					
106					
75					
63					
53					
37.5	0	0.0	0.0	100.0	100
31.5	476	2.7	2.7	97.3	95 ~ 100
26.5					
19.0	3882	22.3	25.0	75.0	55 ~ 85
13.2					
9.5	5478	31.6	56.6	43.4	
4.75	2003	11.5	68.1	31.9	15 ~ 45
2.36	1072	6.2	74.3	25.7	5 ~ 30
1.18					
0.600					
0.425	2854	16.4	90.7	9.3	
0.150					
0.075	855	4.9	95.6	4.4	
R	772	4.4	100.0		
計	17392	100.0			

粒径加積曲線図



試料番号 岐建(株)大垣アスファルト合材工場      試験年月日 令和6年 8月 20日  
 調査名・目的 RC-30      使用場所  
 試料採取場所      試験者 佐々木啓一

骨材の最大寸法 13 mm

試験時の水温 20 °C      水の密度 0.99820 g/cm<sup>3</sup>

測定番号		1	2	3	4
①	表乾試料容器質量 (g)	2070.8	2074.6		
②	容器質量 (g)				
③	表乾試料質量 (g) ①-②	2070.8	2074.6		
④	(かご+試料)水中質量 (g)	1242.5	1243.4		
⑤	かごの水中質量 (g)				
⑥	試料の水中質量 (g) ④-⑤	1242.5	1243.4		
⑦	表乾密度 (g/cm <sup>3</sup> ) $\frac{③ \times \text{水の密度}}{③ - ⑥}$	2.496	2.491		
平均値		2.494			
⑧	乾燥後の試料質量 (g)	2012.4	2016.1		
⑨	絶乾密度 (g/cm <sup>3</sup> ) $\frac{⑧ \times \text{水の密度}}{⑧ - ⑥}$	2.425	2.421		
平均値		2.423			
⑩	見掛密度 (g/cm <sup>3</sup> ) $\frac{⑧ \times \text{水の密度}}{⑧ - ⑥}$	2.609	2.604		
平均値		2.607			
⑪	吸水率 (%) $\frac{③ - ⑧}{⑧} \times 100$	2.902	2.902		
平均値		2.902			

備考

試料番号 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和6年 8月 21日

調査名・目的 RC-30 使用場所

試料採取場所 試験者 佐々木啓一

骨材の種類 ~~二砂種~~ 碎石 鋼球の数 8 個

粒度区分 13-5 鋼球の質量 3318 g

試料質量 5000 g 回転数 500 回

ふるい目の 開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度					
	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	1			2		
				累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)
63									
53									
37.5									
31.5									
26.5									
19									
13.2	0	0.0	100.0						
9.5									
4.75	5000	100.0	0.0						
2.36									
1.7									
				5000	100.0	0.0			

すり減り試験結果

測定番号		1	2
①	試験前の試料質量 (g)	5000	
②	試験後の試料質量 (g)		
③	1.7mmふるい残留物の水洗い後の質量 (g)	3812	
④	すり減り損失質量 (g)	①-③	1188
⑤	すり減り減量 (%)	$\frac{④}{①} \times 100$	23.8
⑥	平均値		23.8

備考

# 再生砕石材の不純物量試験

製造会社名	岐建(株) 大垣アスファルト合材工場	試験年月日	令和6年8月21日
再生砕石の名称	RC-30	測定者	佐々木啓一

試験項目	試験結果	規格値
① 乾燥後の試料質量 (g)	15950.8	
② 不純物Ⅰの質量 (g)	7.4	
③ 不純物Ⅰの混入量 (%) $\text{②}/\text{①} \times 100$	0.05	0.3%以下
④ 不純物Ⅱの質量 (g)	0.0	
⑤ 不純物Ⅱの混入量 (%) $\text{④}/\text{①} \times 100$	0.00	
⑥ 不純物Ⅲの質量 (g)	0.0	
⑦ 不純物Ⅲの混入量 (%) $\text{⑥}/\text{①} \times 100$	0.00	
⑧ 不純物Ⅰ + Ⅱの混入量 (%) $\text{③} + \text{⑤}$	0.05	1.0%以下
⑨ 不純物Ⅰ + Ⅱ + Ⅲの混入量 (%) $\text{③} + \text{⑤} + \text{⑦}$	0.05	5.0%以下
石綿含有産業廃棄物の有無 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>		

※ 不純物Ⅰは木片・紙類等のごみ、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。

JIS A 1205  
JGS 0141

土の液性限界・塑性限界試験 (試験結果)

調査件名 岐建(株)  
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月 20日

試験者 佐々木啓一

試料番号 (深 さ) RC-30

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %	NP
			塑性限界 $w_p$ %
			NP
			塑性指数 $I_p$
			NP

試料番号 (深 さ)

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %	
			塑性限界 $w_p$ %
			塑性指数 $I_p$

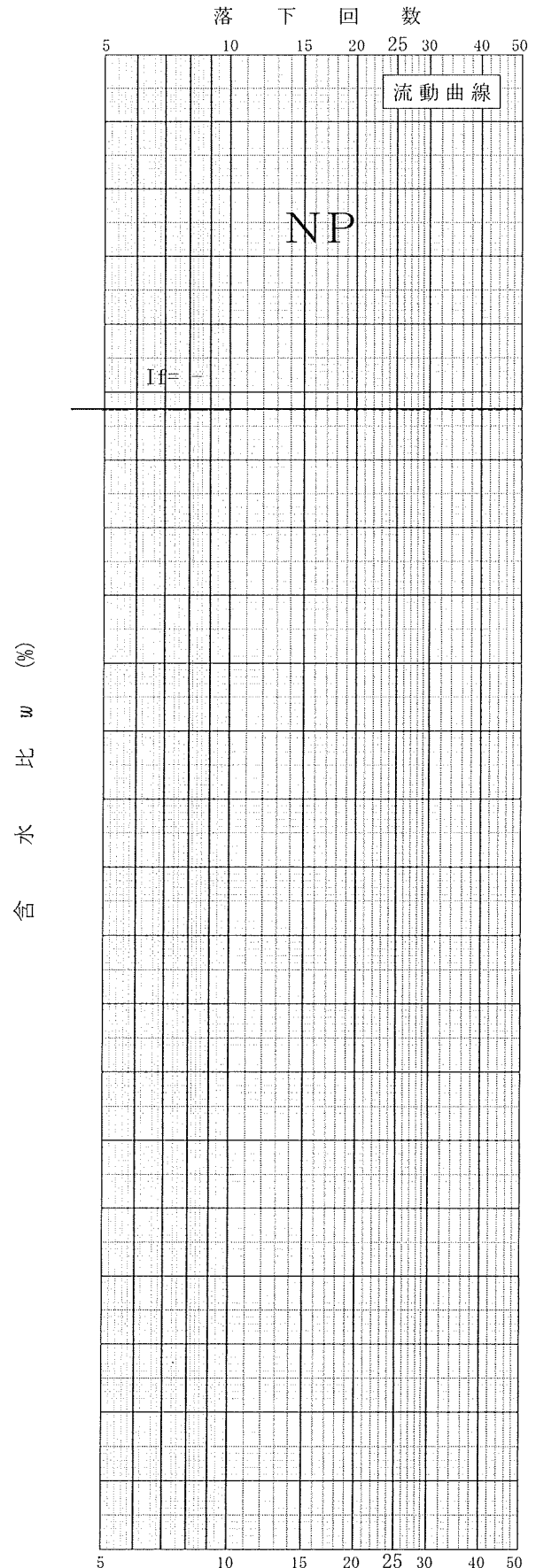
試料番号 (深 さ)

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %	
			塑性限界 $w_p$ %
			塑性指数 $I_p$

試料番号 (深 さ)

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %	
			塑性限界 $w_p$ %
			塑性指数 $I_p$

特記事項



JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験 (測定)	
------------------------	--------------------	--

調査件名 岐建株  
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月 20日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 真鍋治秀

試験方法		E-b	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法, <del>湿潤法</del>	ランマー質量 kg	4.5	モ ー ル ド	内径 cm	15
試料の使用法		<del>繰返し法</del> , 非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ <sup>1)</sup> cm	12.5
含水比	試料分取後 $w_0$ %		突固め回数回/層	92		容量 $V$ cm <sup>3</sup>	2209
	乾燥処理後 $w_1$ %		突固め層数層	3		質量 $m_1$ g	3989
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド)質量 $m_2$ <sup>2)</sup> g		8129	8392	8516	8639		
湿潤密度 $\rho_t$ g/cm <sup>3</sup>		1.874	1.993	2.049	2.105		
平均含水比 $w$ %		2.2	4.2	5.1	6.1		
乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>		1.834	1.913	1.950	1.984		
含水比	容器 No.	119	194	126	200		
	$m_a$ g	1412	1318	1406	1373		
	$m_b$ g	1388	1276	1351	1309		
	$m_c$ g	266	281	268	268		
	$w$ %	2.1	4.2	5.1	6.1		
含水比	容器 No.	188	112	149	177		
	$m_a$ g	1299	1395	1307	1344		
	$m_b$ g	1277	1350	1257	1283		
	$m_c$ g	261	265	260	275		
	$w$ %	2.2	4.1	5.0	6.1		
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド)質量 $m_2$ <sup>2)</sup> g		8672	8630				
湿潤密度 $\rho_t$ g/cm <sup>3</sup>		2.120	2.101				
平均含水比 $w$ %		6.9	8.8				
乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>		1.983	1.931				
含水比	容器 No.	164	132				
	$m_a$ g	1370	1418				
	$m_b$ g	1299	1324				
	$m_c$ g	258	261				
	$w$ %	6.8	8.8				
含水比	容器 No.	183	169				
	$m_a$ g	1339	1296				
	$m_b$ g	1269	1213				
	$m_c$ g	260	258				
	$w$ %	6.9	8.7				

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

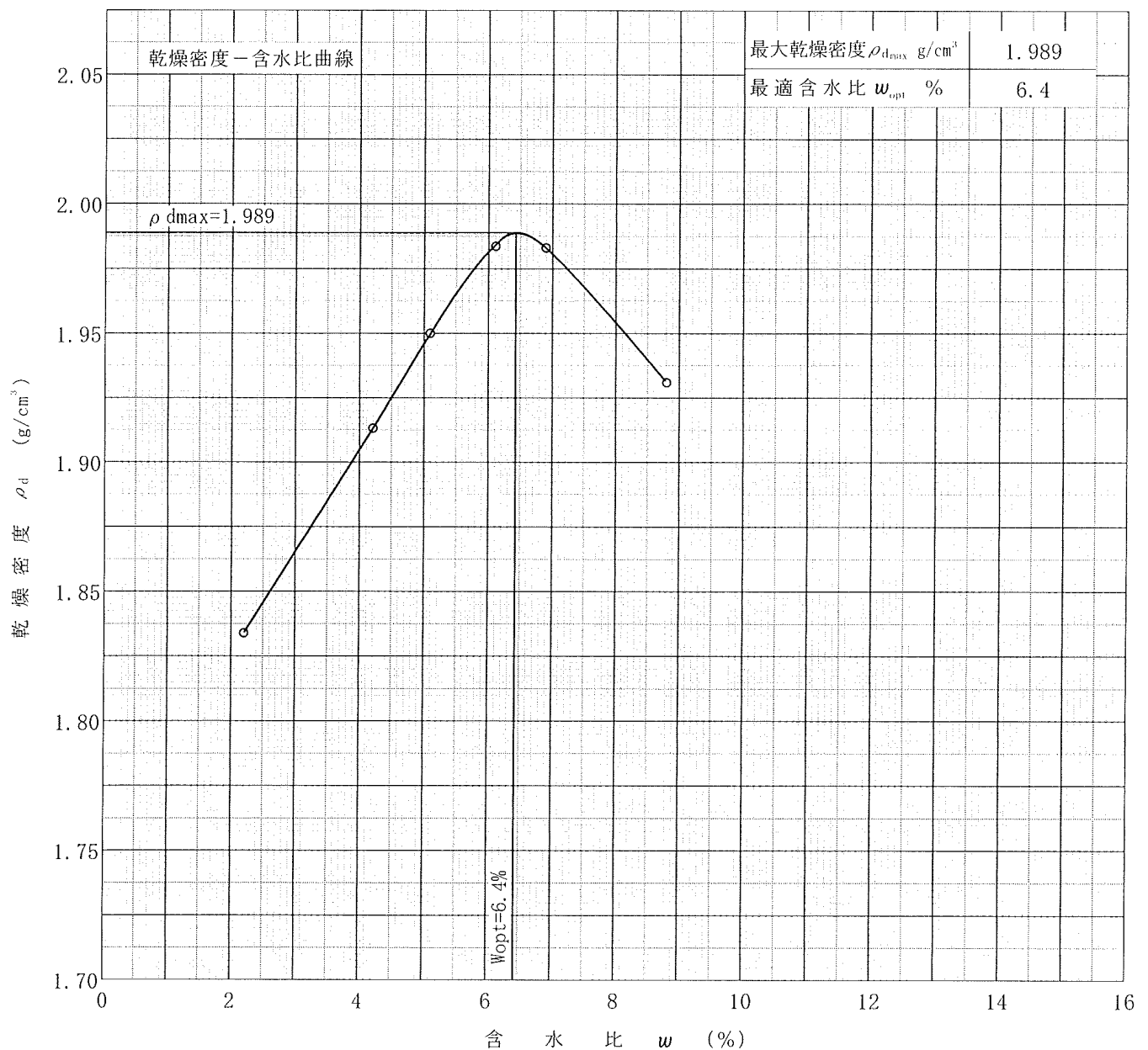
調査件名 岐建(株)  
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月 20日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 真鍋治秀

試験方法	E-b		土質名称					
試料の準備方法	乾燥法, <del>湿潤法</del>		ランマー質量 kg	4.5	土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>			
試料の使用方法	<del>繰返し法</del> , 非繰返し法		落下高さ cm	45	試料調整前の最大粒径 mm			
含水比	試料分取後 $w_0$ %			突固め回数 回/層	92	モールド	内径 cm	15
	乾燥処理後 $w_1$ %			突固め層数 層	3		高さ cm	12.5
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 $w$ %	2.2	4.2	5.1	6.1	6.9	8.8		
乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.834	1.913	1.950	1.984	1.983	1.931		



特記事項

1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{d sat} = \frac{\rho_w}{\rho_w / \rho_s + w/100}$$

JIS A 1211 <del>JGS 0721</del>	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
-----------------------------------	-------------------------

調査件名 岐建(株)  
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月 26日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 遠藤健太郎

試験方法	締固めた土、乱さない	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E法	落下高さ cm	45	自然含水比 $w_n$ %				
試料準備	準備方法	井乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	92	最適含水比 $w_{opt}$ %	6.4		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>	1.989		
	試料調整後含水比 $w_0$ %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0	
				高さ <sup>1)</sup> cm	12.5	モールド容量 $V$ cm <sup>3</sup>	2209	
供試体 No.		17		8		18		
含水比	容器 No.	181	168	104	132	160	127	
	$m_a$ g	1348	1389	1365	1352	1347	1373	
	$m_b$ g	1283	1321	1297	1286	1283	1306	
	$m_c$ g	258	261	258	261	269	270	
	$w_1$ %	6.3	6.4	6.5	6.4	6.3	6.5	
	平均値 $w_1$ %	6.4		6.5		6.4		
密度	(試料+モールド)質量 $m_2$ <sup>2)</sup> g	8607		8602		8585		
	モールド質量 $m_1$ <sup>2)</sup> g	3939		3927		3927		
	湿潤密度 $\rho_i$ g/cm <sup>3</sup>	2.113		2.116		2.109		
	乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.986		1.987		1.982		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料+モールド)質量 $m_3$ <sup>2)</sup> g	8752		8733		8726		
	膨張比 $r_e$ %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 $\rho'_i$ g/cm <sup>3</sup>	2.179		2.176		2.172		
	乾燥密度 $\rho'_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.986		1.987		1.982		
	平均含水比 $w'$ %	9.7		9.5		9.6		

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_i = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left( \frac{\rho'_i}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 <del>JGS 0721</del>	C B R 試験 (貫入試験)
-----------------------------------	-----------------

調査件名 岐建機  
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月 30日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 遠藤健太郎

試験条件		水浸, <del>非水浸</del>		貫入速度 mm/min		1.0		荷重板質量 kg		5.0			
養生条件		日空气中		荷重計 No.		2		貫入ピストンの断面積 cm <sup>2</sup>		19.625			
		4日水浸		容量 kN		100		校正係数 <del>MN/m<sup>2</sup>/目盛</del> kN/目盛		1			
供試体 No.		17		供試体 No.		8		供試体 No.		18			
貫入量 mm		<del>荷重強さ, 荷重</del>		貫入量 mm		<del>荷重強さ, 荷重</del>		貫入量 mm		<del>荷重強さ, 荷重</del>			
読み		平均		読み		平均		読み		平均			
1	2	荷重計の読み	<del>MN/m<sup>2</sup></del> kN	1	2	荷重計の読み	<del>MN/m<sup>2</sup></del> kN	1	2	荷重計の読み	<del>MN/m<sup>2</sup></del> kN		
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.000	0.0		
0.5	0.5	0.5	2.608	2.6	0.5	0.5	0.5	3.545	3.5	0.5	0.5	2.392	2.4
1.0	1.0	1.0	4.815	4.8	1.0	1.0	1.0	5.540	5.5	1.0	1.0	4.586	4.6
1.5	1.5	1.5	6.720	6.7	1.5	1.5	1.5	7.866	7.9	1.5	1.5	6.480	6.5
2.0	2.0	2.0	9.228	9.2	2.0	2.0	2.0	10.082	10.1	2.0	2.0	8.772	8.8
2.5	2.5	2.5	11.134	11.1	2.5	2.5	2.5	12.077	12.1	2.5	2.5	10.965	11.0
3.0	3.0	3.0	12.939	12.9	3.0	3.0	3.0	13.849	13.8	3.0	3.0	12.660	12.7
4.0	4.0	4.0	15.949	15.9	4.0	4.0	4.0	17.284	17.3	4.0	4.0	16.847	16.8
5.0	5.0	5.0	18.757	18.8	5.0	5.0	5.0	20.497	20.5	5.0	5.0	20.934	20.9
7.5	7.5	7.5	24.274	24.3	7.5	7.5	7.5	27.588	27.6	7.5	7.5	28.311	28.3
10.0	10.0	10.0	29.791	29.8	10.0	10.0	10.0	33.238	33.2	10.0	10.0	34.491	34.5
12.5	12.5	12.5	35.709	35.7	12.5	12.5	12.5	39.997	40.0	12.5	12.5	41.270	41.3
貫入試験後の含水比	容器No.	113	156	貫入試験後の含水比	容器No.	190	198	貫入試験後の含水比	容器No.	123	101		
	m <sub>a</sub> g	1373	1357		m <sub>a</sub> g	1397	1378		m <sub>a</sub> g	1351	1382		
	m <sub>b</sub> g	1288	1272		m <sub>b</sub> g	1310	1291		m <sub>b</sub> g	1266	1294		
	m <sub>c</sub> g	269	268		m <sub>c</sub> g	256	263		m <sub>c</sub> g	273	258		
	w <sub>2</sub> %	8.3	8.5		w <sub>2</sub> %	8.3	8.5		w <sub>2</sub> %	8.6	8.5		
	平均値 w <sub>2</sub> %	8.4			平均値 w <sub>2</sub> %	8.4			平均値 w <sub>2</sub> %	8.6			

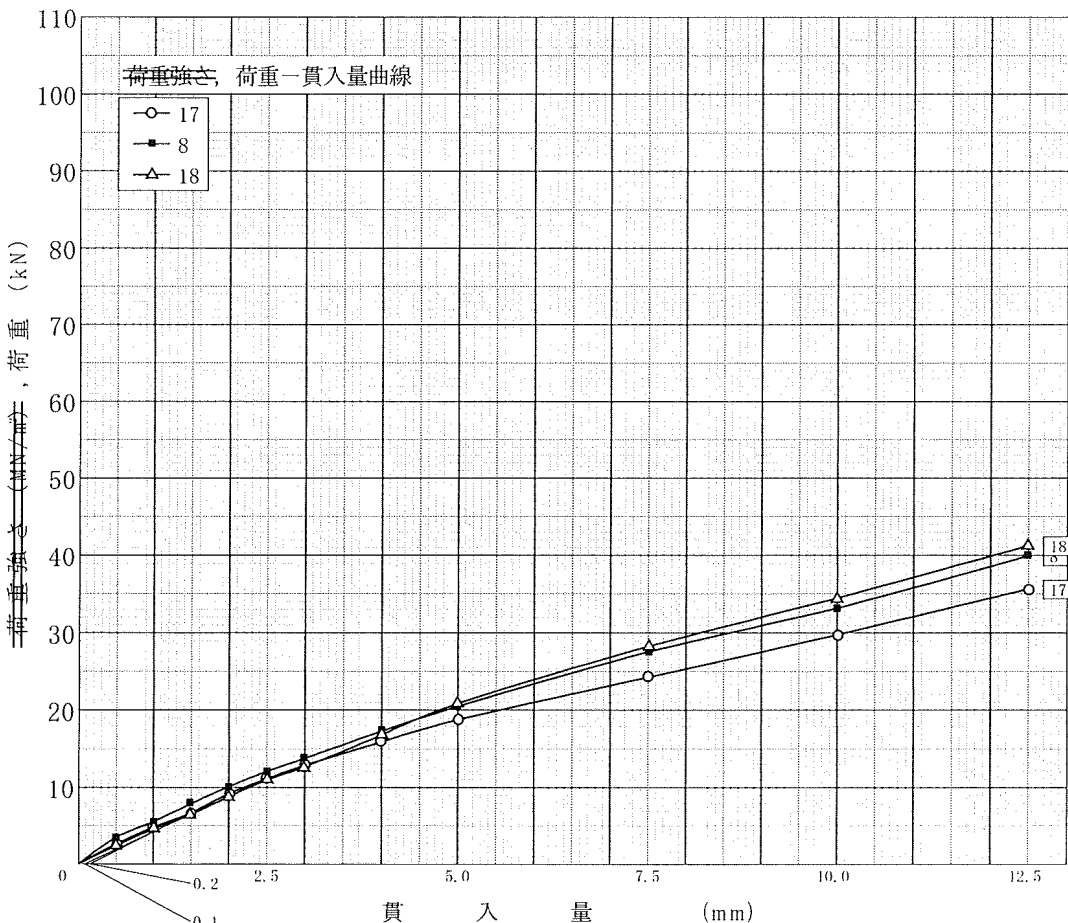
特記事項

調査件名 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和6年 8月 30日

試料番号(深さ) RC-30 試験者 遠藤健太郎

試験方法	<del>締固めた土</del> <u>非水浸</u>	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	<del>非乾燥法</del> <u>空気乾燥法</u>	突固め回数	回/層	92	自然含水比 $w_n$ %	
試験条件	<u>水浸</u> , <del>非水浸</del>	突固め層数	層	3	最適含水比 $w_{opt}$ %	6.4
養生条件	日空气中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>
	4日水浸		高さ <sup>D)</sup>	cm	12.5	
供試体 No.				17	8	18
吸水膨張試験	前	含水比 $w_1$ %	6.4		6.5	6.4
		乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.986		1.987	1.982
	後	膨張比 $r_c$ %	0.000		0.000	0.000
		平均含水比 $w'$ %	9.7		9.5	9.6
		乾燥密度 $\rho'_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.986		1.987	1.982
貫入試験	試験後の含水比 $w_2$ %	8.4		8.4	8.6	
	貫入量2.5mmにおけるCBR %	87.3		90.3	84.3	
	貫入量5.0mmにおけるCBR %	96.5		103.0	106.5	
	CBR %	96.5		103.0	106.5	

平均CBR %
102.0



特記事項  
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m<sup>2</sup> ≒ 10.2kgf/cm<sup>2</sup>]  
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No. 17	11.7	19.2
供試体 No. 8	12.1	20.5
供試体 No. 18	11.3	21.2
標準荷重強さ MN/m <sup>2</sup>	<del>6.9</del>	<del>10.3</del>
標準荷重 kN	13.4	19.9

調査件名 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和6年 8月26日

試料番号(深さ) RC-30 試験者 遠藤健太郎

試験方法		<del>締固めた土、土をなす土</del>		ランマー質量 kg	4.5	土質名称		
突固め方法		E法		落下高さ cm	45	自然含水比 $w_n$ %		
試料準備	準備方法	<del>非乾燥法</del> 空気乾燥法		突固め回数 回/層	42	最適含水比 $w_{opt}$ %		6.4
	空気乾燥前含水比 %			突固め層数 層	3	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>		1.989
	試料調整後含水比 $w_0$ %			モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
			高さ <sup>1)</sup> cm		12.5	モールド容量 $V$ cm <sup>3</sup>	2209	
供試体 No.				14		7		10
含水比	容器 No.		122	141	142	134	178	113
	$m_a$ g		1385	1371	1369	1356	1372	1368
	$m_b$ g		1318	1303	1303	1291	1307	1302
	$m_c$ g		275	262	262	262	269	269
	$w_1$ %		6.4	6.5	6.3	6.3	6.3	6.4
平均値 $w_1$ %			6.5		6.3		6.4	
密度	(試料+モールド)質量 $m_2$ <sup>2)</sup> g		8375		8358		8366	
	モールド質量 $m_1$ <sup>2)</sup> g		3945		3920		3931	
	湿潤密度 $\rho_i$ g/cm <sup>3</sup>		2.005		2.009		2.008	
	乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>		1.883		1.890		1.887	
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
(試料+モールド)質量 $m_3$ <sup>2)</sup> g		8525		8504		8516		
膨張比 $r_e$ %		0.000		0.000		0.000		
湿潤密度 $\rho_i$ g/cm <sup>3</sup>		2.073		2.075		2.076		
乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>		1.883		1.890		1.887		
平均含水比 $w'$ %		10.1		9.8		10.0		

特記事項 1) スペーサーディスクの高さを差引く。  
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho_i = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left( \frac{\rho_i}{\rho_d} - 1 \right) \times 100$$

調査件名 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月 30日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 遠藤健太郎

試験条件			水浸, <del>非水浸</del>		貫入速度 mm/min			1.0		荷重板質量 kg			5.0	
養生条件			日空气中		荷重計 No.			2		貫入ピストンの断面積 cm <sup>2</sup>			19.625	
			4日水浸		容量 kN			100		校正係数 $\frac{MN/m^2}{目盛}$ kN/目盛			1	
供試体 No.			14		供試体 No.			7		供試体 No.			10	
貫入量 mm			<del>荷重強さ, 荷重</del>		貫入量 mm			<del>荷重強さ, 荷重</del>		貫入量 mm			<del>荷重強さ, 荷重</del>	
読み		平均	荷重計 の読み	<del>MN/m<sup>2</sup></del> kN	読み		荷重計 の読み	<del>MN/m<sup>2</sup></del> kN	読み		平均	荷重計 の読み	<del>MN/m<sup>2</sup></del> kN	
1	2				1	2			1	2				
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	1.854	1.9	0.5	0.5	0.5	1.627	1.6	0.5	0.5	0.5	1.254	1.3
1.0	1.0	1.0	3.244	3.2	1.0	1.0	1.0	2.949	2.9	1.0	1.0	1.0	2.822	2.8
1.5	1.5	1.5	4.820	4.8	1.5	1.5	1.5	4.779	4.8	1.5	1.5	1.5	4.285	4.3
2.0	2.0	2.0	6.489	6.5	2.0	2.0	2.0	5.695	5.7	2.0	2.0	2.0	5.540	5.5
2.5	2.5	2.5	8.621	8.6	2.5	2.5	2.5	7.322	7.3	2.5	2.5	2.5	7.317	7.3
3.0	3.0	3.0	9.270	9.3	3.0	3.0	3.0	8.135	8.1	3.0	3.0	3.0	8.362	8.4
4.0	4.0	4.0	11.772	11.8	4.0	4.0	4.0	11.084	11.1	4.0	4.0	4.0	10.975	11.0
5.0	5.0	5.0	14.460	14.5	5.0	5.0	5.0	12.914	12.9	5.0	5.0	5.0	13.275	13.3
7.5	7.5	7.5	19.095	19.1	7.5	7.5	7.5	19.626	19.6	7.5	7.5	7.5	18.187	18.2
10.0	10.0	10.0	23.359	23.4	10.0	10.0	10.0	24.609	24.6	10.0	10.0	10.0	22.159	22.2
12.5	12.5	12.5	26.789	26.8	12.5	12.5	12.5	30.507	30.5	12.5	12.5	12.5	25.818	25.8
貫入試験後の含水比	容器No.	162	114	貫入試験後の含水比	容器No.	102	124	貫入試験後の含水比	容器No.	143	134			
	m <sub>a</sub> g	1335	1374		m <sub>a</sub> g	1382	1355		m <sub>a</sub> g	1373	1367			
	m <sub>b</sub> g	1246	1282		m <sub>b</sub> g	1291	1269		m <sub>b</sub> g	1282	1275			
	m <sub>c</sub> g	257	270		m <sub>c</sub> g	262	267		m <sub>c</sub> g	261	262			
	w <sub>2</sub> %	9.0	9.1		w <sub>2</sub> %	8.8	8.6		w <sub>2</sub> %	8.9	9.1			
	平均値 w <sub>2</sub> %	9.1			平均値 w <sub>2</sub> %	8.7			平均値 w <sub>2</sub> %	9.0				

特記事項

調査件名 岐建株  
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月30日

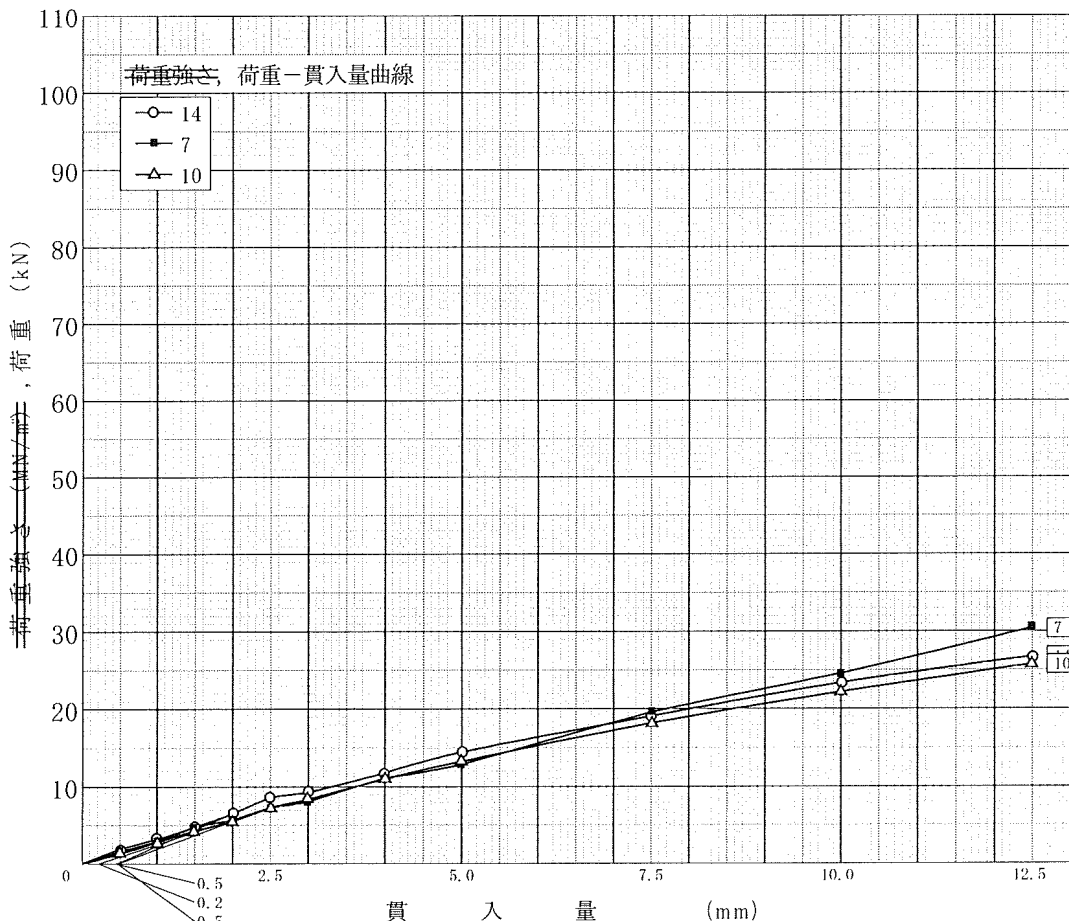
試料番号(深さ) RC-30

試験者 遠藤健太郎

試験方法	<del>締固めた土</del> <del>非水浸</del>	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	<del>非乾燥法</del> 空気乾燥法	突固め回数 回/層	42	自然含水比 $w_n$ %	
試験条件	水浸, <del>非水浸</del>	突固め層数 層	3	最適含水比 $w_{opt}$ %	6.4
養生条件	日空气中	モールド	内径 cm	15	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>
	4日水浸		高さ <sup>1)</sup> cm	12.5	
供試体 No.		14	7	10	
吸水膨張試験	前	含水比 $w_1$ %	6.5	6.3	6.4
		乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.883	1.890	1.887
	後	膨張比 $r_e$ %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 $w$ %	10.1	9.8	10.0
		乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.883	1.890	1.887
貫入試験	試験後の含水比 $w_2$ %		9.1	8.7	9.0
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		68.7	56.7	61.9
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		77.4	67.8	71.9
	CBR %		77.4	67.8	71.9

平均CBR %
72.4

特記事項  
1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m<sup>2</sup> ≒ 10.2kgf/cm<sup>2</sup>]  
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
特荷 供試体 No. 14	9.2	15.4
供試体 No. 7	7.6	13.5
供試体 No. 10	8.3	14.3
標準荷重強さ MN/m <sup>2</sup>	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 岐建(株)  
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月 26日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 遠藤健太郎

試験方法	縮固めた土 <sup>1)</sup> を成形	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E法	落下高さ cm	45	自然含水比 $w_n$ %				
試料準備	準備方法	<del>非乾燥法</del> 空気乾燥法	突固め回数 回/層	17	最適含水比 $w_{opt}$ %	6.4		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>	1.989		
	試料調整後含水比 $w_0$ %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0	
				高さ <sup>1)</sup> cm	12.5	モールド容量 $V$ cm <sup>3</sup>	2209	
供試体 No.		26		13		15		
含水比	容器 No.	197	170	111	117	155	137	
	$m_a$ g	1330	1371	1358	1343	1340	1370	
	$m_b$ g	1268	1304	1291	1279	1276	1304	
	$m_c$ g	276	258	266	267	261	260	
	$w_1$ %	6.3	6.4	6.5	6.3	6.3	6.3	
	平均値 $w_1$ %	6.4		6.4		6.3		
密度	(試料+モールド)質量 $m_2$ <sup>2)</sup> g	8166		8138		8139		
	モールド質量 $m_1$ <sup>2)</sup> g	3938		3926		3933		
	湿潤密度 $\rho_i$ g/cm <sup>3</sup>	1.914		1.907		1.904		
	乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.799		1.792		1.791		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料+モールド)質量 $m_3$ <sup>2)</sup> g	8317		8296		8293		
	膨張比 $r_e$ %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 $\rho_i'$ g/cm <sup>3</sup>	1.982		1.978		1.974		
	乾燥密度 $\rho_d'$ g/cm <sup>3</sup>	1.799		1.792		1.791		
	平均含水比 $w'$ %	10.2		10.4		10.2		

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$

$$\rho_i' = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left( \frac{\rho_i'}{\rho_d'} - 1 \right) \times 100$$

調査件名 岐建株  
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月 30日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 遠藤健太郎

試験条件			水浸, <del>非水浸</del>		貫入速度 mm/min			1.0		荷重板質量 kg			5.0	
養生条件			日空气中		荷重計 No.			2		貫入ピストンの断面積 cm <sup>2</sup>			19.625	
			4日水浸		容量 kN			100		校正係数 <del>MN/m<sup>2</sup>/目盛</del> kN/目盛			1	
供試体 No.			26		供試体 No.			13		供試体 No.			15	
貫入量 mm			<del>荷重強さ</del> , 荷重		貫入量 mm			<del>荷重強さ</del> , 荷重		貫入量 mm			<del>荷重強さ</del> , 荷重	
読み		平均	荷重計 の読み	<del>MN/m<sup>2</sup></del> kN	読み		平均	荷重計 の読み	<del>MN/m<sup>2</sup></del> kN	読み		平均	荷重計 の読み	<del>MN/m<sup>2</sup></del> kN
1	2				1	2				1	2			
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	1.048	1.0	0.5	0.5	0.5	1.044	1.0	0.5	0.5	0.5	0.909	0.9
1.0	1.0	1.0	1.809	1.8	1.0	1.0	1.0	1.708	1.7	1.0	1.0	1.0	1.590	1.6
1.5	1.5	1.5	2.571	2.6	1.5	1.5	1.5	2.563	2.6	1.5	1.5	1.5	2.385	2.4
2.0	2.0	2.0	3.238	3.2	2.0	2.0	2.0	3.322	3.3	2.0	2.0	2.0	3.066	3.1
2.5	2.5	2.5	4.000	4.0	2.5	2.5	2.5	3.986	4.0	2.5	2.5	2.5	3.407	3.4
3.0	3.0	3.0	4.857	4.9	3.0	3.0	3.0	4.650	4.7	3.0	3.0	3.0	3.975	4.0
4.0	4.0	4.0	6.476	6.5	4.0	4.0	4.0	5.979	6.0	4.0	4.0	4.0	5.451	5.5
5.0	5.0	5.0	8.000	8.0	5.0	5.0	5.0	7.403	7.4	5.0	5.0	5.0	6.587	6.6
7.5	7.5	7.5	12.190	12.2	7.5	7.5	7.5	10.725	10.7	7.5	7.5	7.5	9.085	9.1
10.0	10.0	10.0	16.761	16.8	10.0	10.0	10.0	14.236	14.2	10.0	10.0	10.0	12.038	12.0
12.5	12.5	12.5	20.380	20.4	12.5	12.5	12.5	17.653	17.7	12.5	12.5	12.5	15.445	15.4
貫入試験後の含水比	容器No.	146	173	貫入試験後の含水比	容器No.	132	129	貫入試験後の含水比	容器No.	172	127			
	m <sub>a</sub> g	1375	1347		m <sub>a</sub> g	1385	1363		m <sub>a</sub> g	1395	1385			
	m <sub>b</sub> g	1283	1260		m <sub>b</sub> g	1293	1273		m <sub>b</sub> g	1304	1296			
	m <sub>c</sub> g	260	274		m <sub>c</sub> g	261	272		m <sub>c</sub> g	269	270			
	w <sub>2</sub> %	9.0	8.8		w <sub>2</sub> %	8.9	9.0		w <sub>2</sub> %	8.8	8.7			
	平均値 w <sub>2</sub> %	8.9			平均値 w <sub>2</sub> %	9.0			平均値 w <sub>2</sub> %	8.8				

特記事項

調査件名 岐建株  
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月 30日

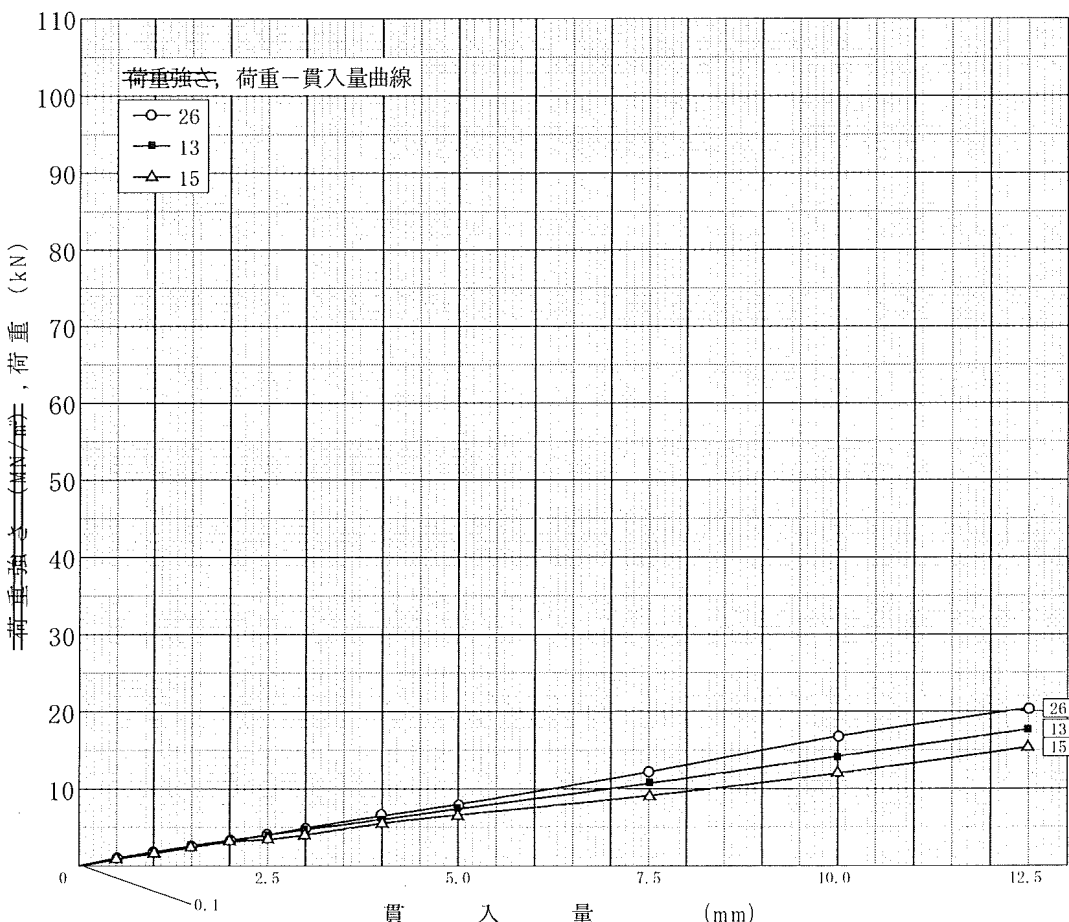
試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 遠藤健太郎

試験方法	締固め土、 <del>圧入土</del>	ランマー質量	kg	4.5	土質名称		
突固め方法	E法	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %		
試料の準備方法	<del>非乾燥法</del> 、空気乾燥法	突固め回数	回/層	17	自然含水比 $w_n$ %		
試験条件	水浸、 <del>非水浸</del>	突固め層数	層	3	最適含水比 $w_{opt}$ %	6.4	
養生条件	日空气中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>	1.989
	4日水浸		高さ <sup>0)</sup>	cm	12.5		
供 試 体 No.				26	13	15	
吸水膨張試験	前	含水比 $w_1$ %	6.4		6.4	6.3	
		乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.799		1.792	1.791	
	後	膨張比 $r_c$ %	0.000		0.000	0.000	
		平均含水比 $w'$ %	10.2		10.4	10.2	
		乾燥密度 $\rho'_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.799		1.792	1.791	
貫入試験	試験後の含水比 $w_2$ %		8.9		9.0	8.8	
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		29.9		30.6	25.4	
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		40.2		37.7	33.2	
	C B R %		40.2		37.7	33.2	

平均 C B R %	37.0
------------	------

特記事項  
1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m<sup>2</sup> ≒ 10.2kgf/cm<sup>2</sup>]  
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
供試体 No. 26	4.0	8.0
供試体 No. 13	4.1	7.5
供試体 No. 15	3.4	6.6
標準荷重強さ MN/m <sup>2</sup>	<del>6.9</del>	<del>10.3</del>
標準荷重 kN	13.4	19.9

# 修正 C B R 試 験

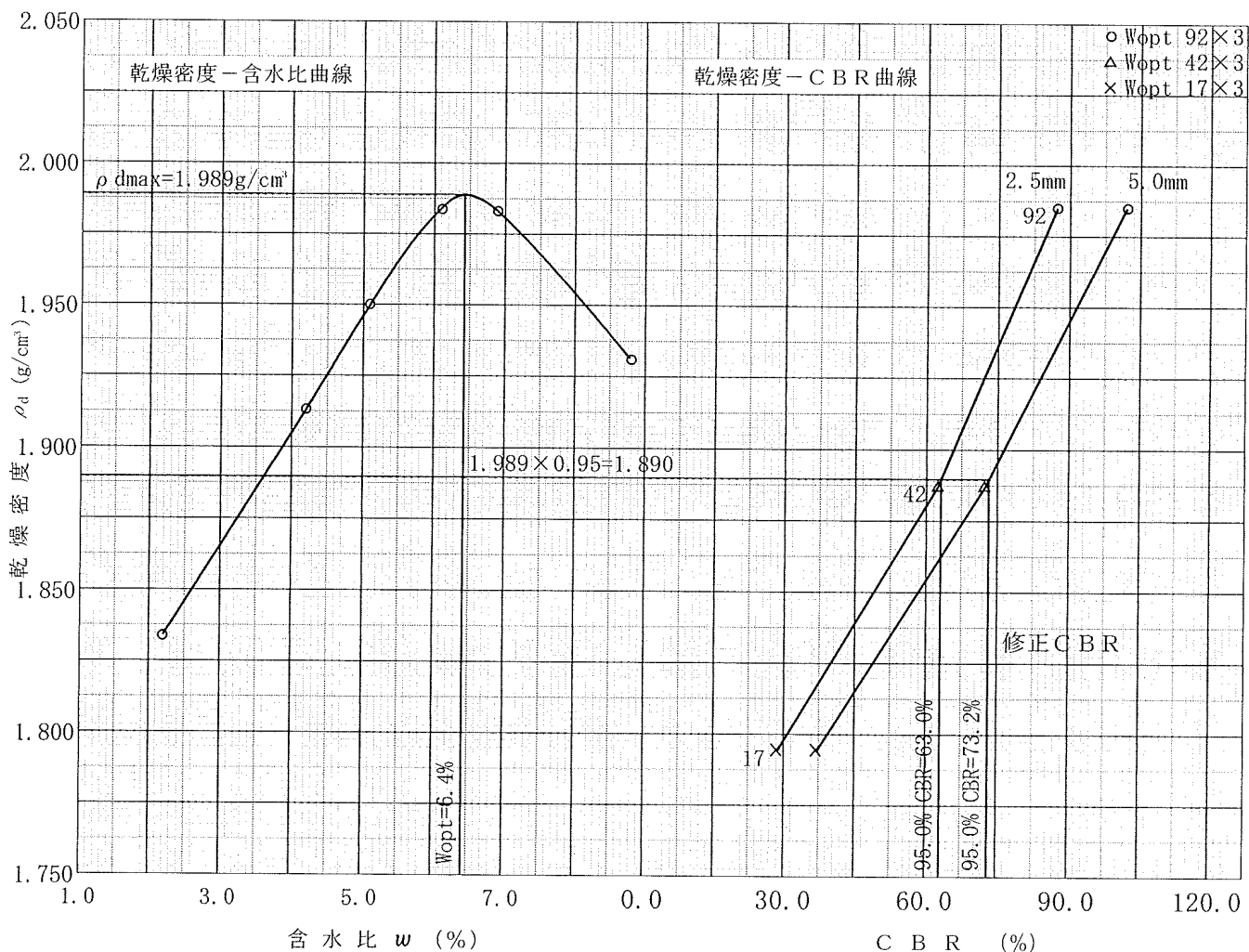
調査件名 岐建(株)  
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和6年 8月 30日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 遠藤健太郎

突固め回数 回/層	92 (3層)			42 (3層)			17 (3層)		
供試体 No.	17	8	18	14	7	10	26	13	15
乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.986	1.987	1.982	1.883	1.890	1.887	1.799	1.792	1.791
平均値 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.985			1.887			1.794		
貫入量2.5mmにおけるCBR %	87.3	90.3	84.3	68.7	56.7	61.9	29.9	30.6	25.4
平均値 %	87.3			62.4			28.6		
貫入量5.0mmにおけるCBR %	96.5	103.0	106.5	77.4	67.8	71.9	40.2	37.7	33.2
平均値 %	102.0			72.4			37.0		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>		1.989		締固め度 %		95.0	
		最適含水比 $w_{opt}$ %		6.4		修正CBR %		73.2	



特記事項